原油高に係る農業生産資材の高騰に対する緊急対策に関する意見書

近年、世界的な気候変動やブリックス（BRICs）等の著しい経済成長、バイオ燃料の大幅増産などに伴い、世界的に穀物需給は逼迫し、価格高騰を招いている。このことは、食料の多くを輸入に依存している我が国にとって、将来にわたる国民への食料の安定供給に対する大きな不安要因になっているとともに、食料自給率の低い我が国においては、食料安全保障の観点から、生産者の経営安定を確保することを前提に、国産農畜産物の増産による食料自給率の向上に向けた取り組みを国家戦略として構築しなければならないものである。

また、現下の燃料・肥料・飼料等農業生産資材の高騰は、生産者やJA等関係団体の努力のみでは解決できないほど困難な状況に直面しており、経営は危機的状況となっている。

よって、国においては、燃料・肥料・飼料等農業生産資材の高騰に対する緊急対策として、下記事項について万全の対策が講じられるよう強く要請するものである。

記

- 1 燃料・肥料・飼料等農業生産資材の高騰による、国産農畜産物生産事業者の生産コストの上昇分を支援する緊急対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年10月2日

秋田県秋田市議会

内閣総理大臣 麻 生 太 郎 様

農林水産大臣 石 破 茂 様
衆議院議長 河 野 洋 平 様
参議院議長 江 田 五 月 様